
山口県地域活動連絡協議会

<団体概要>

・沿革

昭和23年、厚生省児童局から「母親クラブ結成及び運営要綱」が出されて母親クラブの必要性が強調されて以来、全国的な組織として急速に発展し現在に至っている。

・設立目的

子どもたちの健全な育成を願って自分たちの力で地域社会に根ざしたボランティア活動を実践していくために結成された組織。お互いの親睦を図りながら、子育てや日常生活の問題などから気軽に話し合い、一人では解決できない事も皆で協力し、楽しく子どもたちのためになる活動を進めていく。

・活動内容

山口県地域活動連絡協議会は、研修や実践活動の充実に努め、“子育て文化創造条例”に基づく“家庭の日”や“児童虐待防止活動”等を推進し、安心・安全に子育てができる環境づくりを目指している。

・加盟団体、施設等

全国地域活動連絡協議会
やまぐち子育て連盟
山口県児童センター（事務局）

<重点事業・重点目標>

- 1 親子および世代間の交流を深めるとともに、文化活動を推進する。
- 2 児童の養育に関する研修活動を促進し、修得した知識、技術を地域や家庭での実践活動につなげる。
- 3 常にあらゆる事故防止に留意し、子どもたちが安心・安全にすごせるための活動を行う。
- 4 日曜、祝日などに児童館等を利用し、子どもの居場所づくりのための活動を推進する。
- 5 「まちの子は、みんなわが子」を合言葉に児童の福祉向上に努め、心の通うあたたかい地域活動の輪をひろげる。